

安全安心な米作りは優良種子から

平成31年播種用 採種圃産 水稻種子 の品質・注意事項

注意して下さい！

「そらゆたか」は飼料用米生産だけに
使用できます！

WCSの生産には使用できません！

気象庁ホームページ



天気予報
(今日・明日・明後日)
QRコード

採種圃産水稻種子のコンセプト

- ◆採種圃産水稻種子の生産・出荷は、「**集団専門栽培採種圃設置管理者及び生産・管理出荷基準**」を設け、この基準を遵守しています。
- ◆生産物審査に合格した種子を供給しています。

種子は毎年更新しましょう！

(種子更新100%が「**北海道米あんしん
ネット**」の取組要件です)

平成30年採種圃産種子の品質・注意事項

- ◆平成30年採種圃産種子の粒厚は「**平年並**」ですが、播種機の播種量調整には、**十分気をつけて下さい。**
- ◆浸種・催芽等は注意事項を厳守し、催芽状態を十分確認してから播種願います。
- ◆いもち病の徹底防除に向け、水稻採種組合では、種子消毒・育苗箱施用・水面施用・基幹防除のフルコース防除を実施するとともに、発生予察による早期対策の徹底および地域の普及センターと連携した巡回強化に取り組んでいます。
- ◆水稻採種組合では、苗代で発生する白子(アルビノ)や縞の苗等を、できる限り丁寧に抜き取っています。

備蓄種子

- ◆採種圃産種子の安定供給のため、一定量の種子を備蓄しており、平成31年播種用種子として、平成29年産備蓄種子が供給されることをご理解願います。
- ◆備蓄種子は、定温貯蔵庫で保管され、出荷に当たっては発芽試験を行い、発芽率90%以上の種子を出荷しています。

◆ 備蓄種子取扱い上の留意事項

1. 種子消毒は必ず実施する。
2. 浸種・催芽方法は下記の「未消毒種子の浸種・催芽」に準ずる。
3. 同一品種でも、年産別等に区分し別々の袋に入れて浸種する。

表1 平成31年播種用種子の発芽率 (発芽試験:平成31年2月滝川水稻種子センター実施)

品種	平成29年産採種		平成30年産一般採種		平成30年産消毒済種子	
	水分 %	発芽率%	水分 %	発芽率%	水分 %	発芽率%
ななつぼし	13.1		15.0	96.2	15.7	95.6
ゆめびりか	13.1		15.1	95.8	15.7	95.0
ふっくりんこ	13.9	97.0	14.8	96.9	15.5	95.4
おぼろづき	14.1	95.9	-	-	-	-
ほしのゆめ	14.3	95.4	14.9	96.1	-	-
きらら397	14.4	95.7	14.9	96.7	15.6	96.2
きたくりん	13.9	96.7			-	-
えみまる(上育471号)						
ほしまる	14.6	94.7			-	-
大地の星	14.5	96.2			-	-
そらゆき	13.7				-	-
ゆきひかり	13.7		-	-	-	-
あやひめ	13.2				-	-
吟風	13.5				-	-
彗星	13.8		-	-	-	-
きたしずく	13.6				-	-
はくちょうもち	13.5				-	-
風の子もち	13.7	96.6				
きたゆきもち	13.7	96.6				
きたふくもち			-	-	-	-
そらゆたか	13.8					

※上記は、平成31年2月20日現在のデータで、途中経過です。
変更がある場合は、記載のないデータと併せて、別途ホクレンより連絡します。

未消毒種子の浸種・催芽 (注意事項)

- ◆ばか苗病が増加しています！
- ◆種子消毒は必ず実施願います！
- ◆循環式催芽機を使用して催芽する場合は、必ず食酢を用いて消毒する。
- ◆温湯消毒は、60℃10分間、または58℃15分間を厳守する。
(温湯消毒した種籾は無菌状態です。浸種は専用の容器で行い、未消毒種子と一緒に浸種しない。)
- ◆品種の取り違い防止のため、浸種・催芽では荷札などを付けて作業する。

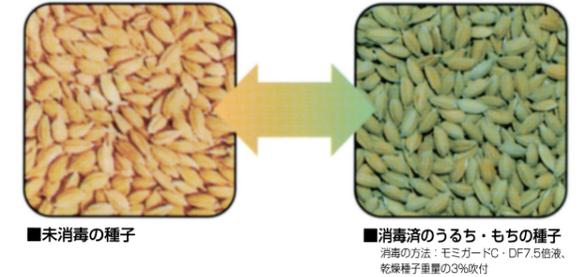
◆浸種・催芽◆

1. 浸種水温と日数: 11~12℃で5~6日間※
2. 水の交換: 2~3日に1回交換する。
3. 催芽温度: 30~32℃

※ただし、種子の休眠が深い場合は、浸種日数を2~3日延長して7~8日間とする。
催芽状態(はと胸程度)を確認して播種する。

消毒済み種子の取扱い (注意事項)

- ◆消毒済種子の区別
着色剤により色をつけ、未消毒種子と容易に識別できます(右図)。
- ◆消毒薬剤は「**モミガードC・DF**」です。
- ◆消毒済種子のメリット
1. 作業労力軽減 2. 消毒の均一化
3. 薬剤の無駄を省く 4. 環境汚染軽減
- ◆消毒済種子は、紙袋の表面上部及び裏面に記載されています(右図)。



◆消毒済種子の使用上の注意

1. 塩水選をすると薬剤が落ちるので、塩水選は行わない。
2. 浸種・吸水は、下記の浸種・催芽を参考にする。
3. 浸種の水交換は、静かに行う。
4. 流水や溜め池等での浸種は行わない。
5. 消毒済種子は、食用に供したり、家畜飼料にはできません。余った場合は、必ず適切に処理する。
6. 浸種に使用した水は、用排水路・河川には絶対流さない。
7. 消毒済種子の空き袋は必ず適切に処分し、食用に供するものを入れたりしない。



種子袋の表記について

◆品種区分

1. 種子袋の表面・裏面に品種名を表記しています。
2. 品種の取り違い防止のために品種ごとに異なる色帯線およびクレープ紙の色で区分けしています(表2)。

◆生産物審査証明書等については、平成17年の種苗法施行規則改正に伴い、種子袋への印字により表示しています。

◆製品ロットNo・調製月日は 4cm角シール(右図)に記載し、種子袋に貼付しています。

ロットNoでのトレースが可能です。

1. ロットNoの表示:「ラインNo」-「6桁の連番」
(種子調製工場のラインごとに区分しています)
2. 調製日の表示:「西暦の下2桁」.「月」.「日」

1-000011

19.01.26

シール見本

表2 品種別の帯線色と下部クレープ色

区分	品種名	帯線色	下部クレープ色
うるち米	きらら397	黄色	-
	ななつぼし	茶色	-
	ゆめぴりか	オレンジ色	-
	ほしのゆめ	ローズ色	-
	えみまる(上育471号)	オレンジ色・点線	-
	ほしまる	白色・点線	-
	おぼろづき	浅葱色	-
	あやひめ	紫色	-
	きたくりん	群青色	-
	ゆきひかり	-	白色
	ふっくりんこ	-	青色
	大地の星	草色	-
	そらゆき	紫色・点線	-
酒米	吟風	-	黄色
	彗星	草色・点線	-
	きたしずく	牡丹色	-
もち米	はくちょうもち	赤色	赤色
	風の子もち	-	赤色
	きたゆきもち	黄色・点線	赤色
	きたふくもち	牡丹色・点線	赤色
飼料用	そらゆたか	ローズ色・点線	-

- は着色なし